

# 広報

# おおだて

4月1日号  
(No.385)

### 住民登録

(3月1日現在)  
人口・72,480人(-32)  
男34,594  
女37,886  
世帯数・21,919 (-13)  
( )内は前月比

編集と発行 大館市役所総務課

市の木・秋田杉 市の花・キク

## みんなでジャンプ



### 上川沿子供会が 50人縄跳びに挑戦

上川沿地区の子供たちが、今ブームを呼んでいる「ジャンボ縄跳び」に挑戦——。

3月16、17日上川沿地区子供会の親子宿泊研修が少年自然の家で開かれ、その中のプログラムの1つとしてジャンボ縄跳びが子供たちの要望で企画されました。

最初は20人からスタートし、徐々に人数を増や

▲きれいに50人の足並みがそろい10回ジャンプに成功

して50人跳び。イーチ、ニーイの掛け声で子供たちは一斉に跳び上がりますが、足並みがそろわなかったり、縄に足をひっかけて転んだり、失敗の連続でした。それでも何回か繰り返すうちに呼吸もあい始め、最後には10回まで記録をのばしました。子供たちは「もっと練習してギネス記録に挑戦したい」と話していました。

## 広報 歳時記

### 四月(卯月)

卯の花を

かざしに関の

晴着かな

三月に江戸を出

発した松尾芭蕉が

白河の関を越え、

いよいよ奥州入り

する日が早や四月、関所に行く道の両

側には卯の花が咲き競っていたのでし

よう。

卯月(うづき)という音からは、い

かにもまろやかな、ゆったりとしたも

のが感じられます。空も早春のころの

ように晴れ渡った青さはなく、初夏の

ようにぎらつく太陽もありません。全

体に薄い雲が全天をおおい、花雲りと

いわれる明るい曇天の日が多くなりま

す。

ところで今月六日からは「春の交通

安全運動」が、七日からは「春の火災

予防運動」が始まります。これからは

行楽やドライブなどに出かけることも

多くなります。お出かけの際には、火

の元、家の戸締り、そしてセーフティ

ドライブに心がけてください。

### 今月の主な行事

4日・小、中学校入学式

10日・婦人週間(21日)

26日・観光写真展(29日・正札竹村)

29日・天皇誕生日

・第33回山田記念ロードレース大会(長根山陸上競技場出発)



# 60年度当初予算など 42議案を可決



3月定例市議会

三月定例市議会が、三月四日から十八日までの十五日間にわたって開かれました。今定例会では、「六十年度当初予算」などが提出され、いずれも原案どおり可決されました。このほか五十八年度各会計決算も承認されました。

### 六十年度当初予算は

二百五十九億八千万円

一般会計、特別会計、企業会計の五十九年度補正予算および六十年度の当初予算が、今定例会で可決されました。

### 五十九年度

#### 一般会計補正予算

一般会計の歳入、歳出にそれぞれ五億九千八百七十一万二千円を追加し、五十九年度の最終予算総額は百四十一億二千三百七十七円となりました。歳出の主なものでは、市立病院へ負担金九千九百万円、広域圏組合ごみ処理施設管理費二億七千万円、水道企業助成費二億五千万円、へき地保育所運営業務委託料九千八百万円などとなっています。

### 六十年度当初予算

一般・特別・企業会計を合わせて二百五十九億八千七百七十八万四円となり、前年度に比べ二・八%の伸びとなりました。

なお、六十年度予算の内容については、四・五面でお知らせします。

### 特別職の報酬を改正

市長、助役、議長、議員など特別職の報酬額が改正されました。

- 市長 月額六十七万四千元 (改正前六十二万四千元)
- 助役 " 五十二万四千元 (改正前四十八万五千元)
- 収入役 " 四十七万五千元 (改正前四十四万五千元)
- 議長 " 二十八万五千元 (改正前二十六万五千元)
- 副議長 " 二十五万五千元 (改正前二十三万五千元)
- 議員 " 二十四万五千元 (改正前二十二万五千元)

### 銅板屋根の建設に費用の一部を補助

当市が黒鉱の主産地であることから銅製品の消費拡大を図り、地域の経済の活性化に結びつけるために屋根銅板ぶき推進補助金制度が制定されました。これは、市民が住宅などを建設する際に、屋根を銅板ぶきにした場合最高二十五万円までを補助するものです。詳しくは、六面をご覧ください。

## 行政報告

3月定例市議会が招集された3月4日、富山市長が行政報告をしました。その中から主なものをお伝えします。

### 六十年度の水田利用再編対策について

60年度の目標面積は59年度より28ha軽減された599haで、また他用途利用米については59年度より18.2ha多い78ha7,420俵となっています。

60年度の水田利用対策については、2月5日開催した地域農政推進大会で、さらに2月26日からは地区別に説明会を開いています。

### 長木ダム建設に伴う奥地開発について

このことについては、昨年10月岩手大学農学部教授に開発計画業務を委託してきましたが、近く計画書が完成します。ダム建設については、60年度に事業計画の作成に着手、61年度には実施予定ですが、6～7年の年月を要するものと考えています。

### 地場産業振興対策について

木材関連産業および鉱山業が低迷を続ける中で、地場産業振興対策のひとつとして大館市木材需要拡大協議会が製材団体、建設協会、建設技能組合、設計団体商工会議所、森林組合、営林署、市の構成で、2月26日県内で初めて発足しました。

また近年着工件数の落ち込んでいる木造住宅建築と銅板葺屋根を奨励し、地場産業の振興と黒鉱の街大館市のイメージアップを図るため「大館市木造住宅等の屋根銅板葺推進補助金交付要綱」を制定し、4月から住宅建築者に補助したいと考えています。

### 特別養護老人ホーム建設について

高齢者対策の一環である「医療機関との複合施設」については、これまで検討してきましたが、60年度で社会福祉法人による特別養護老人ホーム建設の目途がつかしました。この用地については民有地を含め地権者と59年度内に仮契約できるように交渉を進めています。

### 米代川流域下水道大館処理区について

このことについては、秋田県が米代川流域別下水道整備総合計画に基づいて、川口地区を終末処理場の予定地として地権者および関係者などを対象に説明会を開催しています。

そして昨年12月、地元の了解を得て3カ所にボーリング調査したところ、地盤は処理場築造に問題はないようです。

県では、4月までに地権者の了解を得られれば61年度に事業着手したいとのこととです。

# 三月 市議会だより

## 一般質問

会期中の三月七日、八日の二日間にわたって一般質問が行われ、石田 寛、佐藤義一、成田松太郎、湯瀬勝衛、工藤良一、滝沢 耕、虹川信一、菅原 昇、の八議員が市政をとりまく諸問題について、市の方針をたいただきました。その主な質問と応答の概要は次のとおりです。

### 小児ぜんそくサマーキャンプについて

〈問〉今年「第七回秋田県小児ぜんそくサマーキャンプ」が大館で開催されると伺っているが、これの成功に向けての取り組みはどうか。

〈答〉七月二十八日から三十一日までの四日間、市立総合病院を当番病院として開催することに決定し、参加者の期待に十分沿えるよう今から準備を整えているが、関係者や市民のご協力なしには成功することができないので、よろしく願いたい。

### 大型店舗について

〈問〉都市間競争による購買客の流出防止と、当市の商業圏域拡大を図るため、今こそ大英断をもって大型店の来店を希望したらどうか。

〈答〉大館の商圏を守るため魅力ある町づくりをし、市内から流出する購買力を抑えることが何よりも重要だと考える。そのことを含め、大型店については、商調協でいろいろと議論しているところでありご理解願いたい。

### 痴呆性老人の予防と対策について

〈問〉痴呆性老人の予防対策と収容施設の設置が必要と考えるがどうか。

〈答〉予防措置としてはその原因対策とともに、毎日がはりのある趣味のある生活を、生涯教育、老人クラブの活動なども含めた一般社会的な活動を助成していくことが最も大事な要素であると考えます。対策としては、保健センターを中心にリハビリテーション保健サービスなどを今やっているが公と私の間で共同ケアという福祉パン

### 特急リレーバス 十二所停留所の設置

〈問〉東北新幹線の上野乗り入れに伴い特急リレーバスの増便が計画されている。この際十二所停留所を設ける運動をすべきではないか。

〈答〉現在のリレーバス利用客の状態についてバス会社と相談し、その結果と地元の見解を聞きながら設置の必要性があれば実現に向け働きかけたい。

### 地盤沈下と被害補償のあり方

〈問〉公共施設に対する被害補償について、市として具体的に示すべきではないか。

〈答〉鉾倉補償問題は、あくまでも原因者負担が原則であり、被害者、加害者双方の協議のうえに歴史的な経過を踏まえて成立した協定があるので、これを尊重しながら公共に対する補償を求めていくことになるかと思う。

### 国際青年年にあたっての市の取り組みについて

〈問〉国際青年年にあたり、市では具

### 廃乾電池の回収対策

〈問〉水銀による環境汚染防止を図るため、広報等を通じて市民にアピールし、次の世代に引き継ぐ努力をすべきではないか。

〈答〉昨年二月以来回数にわたり広報行政協力員を通じ廃乾電池の回収アピールに努め、今まで四回で、八三〇kg回収した。さらに回収強化を図るため特に水道の未普及地域を重点に地域別懇談会を開催し、市民に乾電池回収袋の配布などをして協力方に努めたい。

### 昭和六十年年度予算について

〈問〉消費的経費 土木費さらには公債費比率などについて今後の見通しを伺いたい。

〈答〉消費的経費は、施設の増加や物価の高騰により厳しい財政事情にあるが、できるだけ百億円台にならぬよう節減に努める。また土木費は補助率の引き下げなどによる市費持ち出しの増加が大きく影響している。いずれ収入の伸びに期待しながら財源の捻出を図り補正などで対応していきたい。公債費比率は六十一年度がピークで、六十二年以降は徐々に下降線をたどるものと予想している。

### その他の質問事項

- ▽市立病院診療予約システム▽出稼ぎ懇談会と労政係▽ふるさと運動と農業振興▽除雪対策▽青少年の健全育成
- ▽中央公民館改築▽救急車の三人乗務と分署配置▽選挙時のポスター掲示場設置▽パトタイム制度▽当市産業の活性化と景気対策を望む▽商店街の総合開発を図りたい▽西・南・東パイクスの完成時期は▽市職員の服務規律▽地域経済の活性化対策▽行政機構改革と市庁舎改築構想▽日本海高速自動車道と地域空港問題▽市民体育館改築▽大館一中の分割と一校新設▽市民生活の環境の整備▽地方行革押しつけにどう対応するか▽道路等の占用料をとるべきではないか▽市発展のための商業計画(専門家による再調査等)
- ▽し尿処理場の操業開始に伴う問題点▽機構改革は徹底的に市民本位、民主的に進めたい▽地場特産品の宣伝普及▽市内小・中学校の市旗備えつけ状況及び市旗、国旗などの屋外掲揚台(柱)の設置費▽城南小学校の給水機能の改善▽温泉問題(大滝温泉予備源泉の調査ほか)▽水道問題(十二所地域簡易水道受給不安の解消等)▽財政対策(財調基金の弾力的運用)▽社会教育(費用負担と社会教育の充実)
- ▽消防出初式▽庁内放送▽個人保護条例▽行政組織等改善検討委員会▽基本構想後期計画

## 審議された事項

### 議案等

- ・昭和58年度一般会計、特別会計 決算 14件 (昨年12月定例会議の閉会中審査事件) 認定
- ・昭和59年度一般会計、特別会計及び水道・病院両事業会計補正予算案 13件 原案可決
- ・昭和60年度一般会計、特別会計及び水道・病院両事業会計当初予算案 16件 原案可決
- ・議会議員の報酬及び費用弁償条例の改正案 原案可決
- ・特別職職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償条例の改正案 原案可決
- ・市長等の給与及び旅費条例の改正案 原案可決
- ・市税条例の改正案(たばこ消費税関係) 原案可決
- ・保育園条例の改正案(城南保育園児の定数) 原案可決
- ・国保条例の改正案(運営協議会委員関係) 原案可決
- ・公民館条例の改正案(花岡公民館関係) 原案可決
- ・公民館使用条例の改正案(花岡公民館関係) 原案可決
- ・図書館条例の改正案(花矢図書館関係) 原案可決
- ・市長選挙立会演説会条例の廃止 原案可決
- ・市道路線の廃止、認定 原案可決
- ・市営土地改良事業の施行(葛原地内) 原案可決

### 意見書

- ・中小企業専任大臣の設置に関する意見書
- ・国鉄の維持発展に関する意見書

### 採択された請願、陳情

- ・私道の舗装(清水五丁目)
- ・花岡体育館敷地の整備、活用
- ・長根山運動公園のタクシー乗り場設置
- ・国鉄の分割、民営化とローカル線廃止をやめ、国民の暮らしと足を守り、国鉄の民主的再建を求める意見書の提出要請
- ・土砂崩れ防止対策と移転者に対する援助(天神町内)

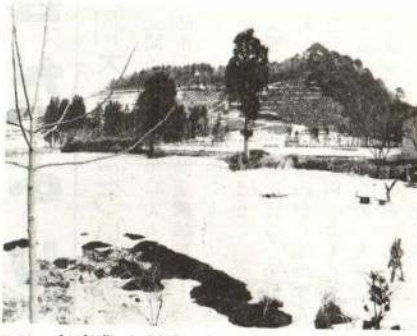
### 閉会中(継続) 審査事件

請願・陳情あわせて25件は、いずれも担当委員会にて閉会中に審査することになりました。

# 活力のある住みよいまちづくり

60年度は、国の補助負担率の10%（約2億円）カットなど一段と厳しい状況の中で、市民生活を守るため福祉や生活環境の充実、商工業の振興、教育の充実などを最重点とした予算を組み「活力のある住みよいまちづくり」を目指しています。今年度予算の中から主な事業をお伝えします。

## 60年度当初予算 259億8,178万円



▲5ヵ年事業で公園が建設される二ツ山周辺

### 住みよい福祉のまちづくり 二ツ山総合公園事業スタート 特別養護老人ホーム建設費補助

- ◆生活環境の整備
  - ・二ツ山総合公園新設事業
    - 餅田、片山地区にある二ツ山周辺を5ヵ年計画、総事業費十五億円で総合公園にします。
    - 三、七六三万円
  - ・鉄砲場に児童公園を新設
    - 五七五万円
  - ・長木川市民ひろば事業
    - 今年度は、清水町南側の長木川河川敷に多目的ミニトラックやテニスコート(二面)を設置します。
    - 二、八五八万円
  - ・豊町〜東台線街路築造事業
    - 六、五五二万円
  - ・道路維持、新設、改良費
    - 二億九、〇一九万円
  - ・町内会館の建設に補助(五町内分)
    - 五〇〇万円

- ・広域圏組合負担金
  - 斎場、ごみ処理場、し尿処理場などの運営管理費
    - 六億五、八六四万円
  - ・生ごみ処理器購入に対する補助
    - 今年度は個人で購入したものに ついても半額助成します。
    - 三五〇万円
  - ◆福祉の充実
    - ・真中保育所を改築
      - 五、七二七万円

### 安全と健康なまちづくり 防火水槽新設・休日応急診療所継続

- ◆安全の確保
  - ・交通安全施設工事費
    - カーブミラー25カ所、ガードレール150mなど
      - 一、一五〇万円
    - ・交通指導員費
      - 四六三万円
    - ・広域消防負担金
      - 四億四、一九五万円
    - ・防火水槽新設工事(七カ所)
      - 二、一四九万円
  - ◆健康を守る
    - ・予防接種費
      - 一、三八〇万円
    - ・結核予防費
      - 一、〇四四万円
    - ・成人病予防検診事業
      - 四、五七七万円
    - ・はり、灸、マッサージ費助成
      - 二六六万円

- ・特別養護老人ホーム建設補助金
  - 四、五〇〇万円
- ・獅子ヶ森市営住宅建設事業費(継続事業)
  - 七、七四四万円
- ・敬老見舞金
  - 一五〇万円
- ・福祉資金貸付金(二千万円増額)
  - 二、〇〇〇万円
- ・敬老会
  - 一、〇一八万円
- ・家庭奉仕員業務委託料(一人増員)
  - 二、四〇五万円
- ・精神薄弱者措置費
  - 二億一、一六四万円
- ・生活保護費
  - 九億七、九七七万円
- ・老人クラブ補助
  - 八一六万円
- ・へき地保育所委託料
  - 九、九八五万円
- ・勤労者共済会補助金二〇一万円

### 市民参加のまちづくり

- ・休日応急診療所
  - 四五二万円
- ・市病付属高等看護学院負担金
  - 三、三一〇万円
- ・福祉医療給付費
  - 五〇〇万円
- ・身障者、乳児医療費
  - 一億五、〇〇三万円
- ・国際青年年の記念事業費
  - 五〇万円
- ・日中友好市民の集い
  - 三〇万円
- ・資源ごみ回収運動奨励金
  - 五四万円
- ・市民世論調査費
  - 八八万円

### 市長の対話ノート

年度始めに当って



No.107

今日は昭和六十年の出発の日です。市民の皆さんの暮しが良くなるように、精一杯のお手伝いをしようと思っております。

さて、その内容ですが、国は財政事情が苦しいということと福祉や教育、労働関係の高率補助を、一律一〇パーセント切り下げました。その内容は、毎日の生活にかかわるものですから国の方針通りには行きません。切り下げられた分は、市で補い、ご迷惑はかけないようにしたいと思います。

反面、その分だけ市の一般財源からの支出が多くなりますから、従来まで市独自で事業化してきました道路や側溝整備など、もともと日常的に市民生活と関係深い仕事にシワ寄せが生じてしまうため、経費節減に最善の努力を重ねると共に、必要な財源の確保に努めてまいります。しかし空回りすることもあるかもしれませんが、それを恐れて行動しないことこそ最も恐ろしいことではないでしょうか。

職員はもろろんのこと、市民の皆さんから良い知恵をお借りして効率のよい仕事のあり方を追求していくことに積極的に取り組んでまいりたいと存じます。

伊山 健治 市長

60年度の会計別当初予算 (単位:万円、伸び率:59年度当初比)

特別会計			一般会計					
区分	60年度当初	伸び率	歳入	60年度当初	伸び率	歳出	60年度当初	伸び率
国民健康保険	294,101	14.4%	市税	537,490	9.2%	議会費	22,585	4.2%
老人保健	238,902	1.5	地方譲与税	15,900	1.0	総務費	154,623	8.9
温泉開発	4,210	111.4	自動車取得 自給税交付金	8,500	0	民生費	303,757	4.4
奨学資金	1,755	2.8	地方交付税	283,530	10.5	衛生費	150,715	18.7
卸売市場	6,206	2.3	交通安全対策 特別交付金	790	5.3	労働費	10,909	0.3
土地取得	0.7	0	分担金及び負担金	66,250	105.9	農林水産業費	46,906	4.3
食肉センター	5,207	36.6	使用料及び手数料	12,979	6.8	商工費	71,382	-7.7
都市計画	30,118	2.5	国庫支出金	195,316	-7.5	土木費	108,738	-19.9
財産区	770	-3.4	県支出金	50,219	2.9	消防費	53,568	7.2
計	581,269	8.4	財産収入	6,113	2.2	教育費	299,353	32.4
<b>企業会計</b>			寄付金	48		災害復旧費	4,244	57.8
病院	514,564	-15.3	繰入金	39,569	12.0	公債費	145,027	12.7
水道	118,067	5.0	繰越金	0.1	0	諸支出金	10,144	1.6
計	632,631	-12.2	諸収入	73,784	10.4	予備費	2,327	-13.2
			市債	93,790	11.7			
			計	1,384,278	9.0	計	1,384,278	9.0
<b>合計</b>			<b>259億8,178万円(伸び率2.8%)</b>					

活力ある産業のまちづくり  
金融対策預託金増額  
銅板ぶき屋根に補助金

- ◆商工業の振興
  - ・屋根銅板ぶき推進事業補助金 五〇〇万円
  - ・大町商店街改造計画作成へ補助 一五〇万円
  - ・商店街振興近代化資金貸付金 五〇〇万円
- ◆中小企業対策
  - ・商工中金の金融対策預託金(三千万円増額)、貸付機械購入費(五十万円引き上げて四百万円に)、信用保証協会融資あっせん基金預託金など 四億三、九六五万円
  - ・産業祭補助金 四〇〇万円

- ・新分野開拓事業(金銀細工)へ補助 一〇〇万円
- ・工業団地拡張予定地の測量 二九〇万円
- ・大館商工会議所と花矢商工会に補助金 二七五万円
- ◆農林業の振興
  - ・山村林業構造改善事業 八、八五六万円
  - ・林道の開設や国産材加工施設補助金など 四、〇二二万円
  - ・農道整備事業 四、〇二二万円
  - ・大館市植樹祭 市独自の植樹祭を開催十八万円

- ・野菜価格安定対策に補助 三〇〇万円
- ・転作定着化推進に補助 八八一万円
- ・天災融資等利子補助 一、三六九万円
- ◆観光事業の推進
  - ・岩神沢保全林付帯施設工事 三四八万円
  - ・市民の森管理費 六四一万円
  - ・大滝温泉維持管理費 三、四五六万円
  - ・観光協会へ補助一、二〇五万円

豊かな教育文化のまちづくり  
川口小・中央公民館を建設

- ◆学校教育の充実
  - ・川口小学校を改築 六億五八二万円
  - ・下川沿中学校の改築 今年度は体育館を建設します。一億四、三三二万円
  - ・奨学資金貸付金一、七五三万円
  - ・私立幼稚園へ補助 三、一七一万円

- ・高等教育機関等誘致基金へ積立 二、〇〇〇万円
- ・中学校総合体育大会へ補助 七二四万円
- ◆社会教育の充実
  - ・中央公民館の改築事業 鉄筋コンクリート造二階建て、延べ面積二千七百平方メートルの建物を現在地に建設します。六億七二二万円
  - ・文化会館事業、二、〇〇〇万円
  - ・図書館の図書購入費 一、二二六万円
  - ・文化財保護費 九四九万円
  - ・広域交流センター管理費 一、四一五万円
  - ・市民菜園を設置 七二万円
  - ◆体育の振興
    - ・体育協会へ補助 三〇〇万円
    - ・各種スポーツ大会、出場選手へ補助 三七五万円



▲老朽化の著しい川口小

60年度文化会館自主事業 松竹歌舞伎・東京フィルなど

- ◆松竹歌舞伎
  - ・6月10日(月) とき・6月10日(月)
  - ・6月7日(木) とき・7月4日(木)
  - ・6月11日(月) とき・11月11日(月)
- ◆東京フィルハーモニー交響楽団演奏会
  - ・11月11日(月) とき・11月11日(月)
- ◆子供芸術劇場
  - ・「ハンゼルとグレーテル」 とき・8月8日(木)
  - ・中村絃子
- ◆ピアノリサイタル
  - ・「ナターシャ」 とき・10月26日(土)
  - ・出演・栗原小巻
  - ・岩城和男ほか
- ◆交響楽団演奏会
  - ・11月11日(月) とき・11月11日(月)
  - ・指揮・手塚幸紀
  - ・ヴァイオリン・塩川悠子

▲文化会館事業の入場料金やチケット発売などについては、後日広報でお知らせします。

# お知らせ



## 観光コンパニオン ミス杉の子募集

大館市の観光、特産物を広く全国に紹介し、市の各種行事にお手伝いいただく観光コンパニオン「ミス杉の子」を募集します。

応募資格・18歳までの未婚の女性(高校生を除く)で当市に居住する方

募集人員・3名(任期1年)

応募方法・履歴書用紙に必要事項を記入のうえ、6カ月以内に撮った全身写真一枚を添え大館観光協会へ送付してください。

締切り・4月15日(消印有効)

審査・4月21日 午後2時

発表・4月28日 秋北ホテル

申込み及び問合せ  
大館市観光協会(御成町一丁目)  
☎42-4360

特賞・گرامまたはサイパン旅行ほか

推せん賞・推せんした方が入選した場合二万円

## 確かめましょう あなたの資産を

◆固定資産課税台帳の縦覧  
期間・4月1日～20日  
午前8時半～午後5時  
(日曜、祝日、土曜の午後除く)

場所・市役所税務課

〈ご覧になれる方〉  
資産の所有者、納税管理人及びその関係者(印鑑を持参)

〈審査の申し出〉  
決定された価格等に異議がある場合は、4月1日から30日までの間に固定資産評価審査委員会に対し審査の申し出をすることが出来ます。その他不明な点は税務課固定資産税係(☎49-3111)内線232までどうぞ。

## 銅板屋根に しませんか

木造の住宅や会館などを建築する際、屋根を銅板にするとその費用の一部が市から助成されます。

補助金・カラー鉄板平ぶきと銅板平ぶきとの差額五千二百九円(1㎡当たり)に、使った銅板ぶき屋根面積を掛けて得た額の44%。

(ただし二十五万円が限度です)

(例)銅板屋根面積が100㎡の場合

㎡	㎡	円
100	×5,209	=520,900円
520,900	×44%	=229,196円
補助金額		229,000円
(千円未満切捨て)		

◆申込み及び問合せ  
市役所都市開発課建築係  
☎49-3111 内線311

## 住居の整備資金 を貸付けます

〈心身障害者居室整備資金〉  
身体障害者手帳一・二級または療育手帳Aを所有する障害者本人か同居する家族で、心身障害者のための居室などの増改築を必要とし、自力で整備することが困難な方に資金をお貸しする制度です。

限度額・百五十万円(利率年3%)  
償還・元利均等半年賦償還  
(2年以内据置8年償還)

受付・4月5日～30日

〈老人居室整備資金〉  
六十歳以上の老人と同居または同居しようとする方で、老人の専用居室の増改築をされる方に低利で資金をお貸しする制度です。

限度額・百万円(利率年3%)  
償還・元利均等半年賦償還  
(2年以内据置8年償還)

受付・4月5日～30日

申込み及び問合せ  
福祉事務所福祉係  
☎49-3111(内209)

## ヨガ教室の 会員を募集

とき・毎週月曜日  
午前10時～11時半

ところ・保健センター

申込み・佐藤スガ ☎42-6508

## はの・灸・マツサージに かかられる方へ

七十歳以上の市民の方で、市内ではり、灸、マツサージを受けられる場合、市では一回につき五百円分、年四回まで助成しています

ので、どうぞご利用ください。  
申込み及び問合せ  
保険年金課福祉医療係  
☎49-3111(内242)

## 粗大ごみの収集と 春の大掃除

◇粗大ごみ、乾電池などの収集  
四月中の収集は次の町内を対象となります。なお詳しくは回覧でお知らせします。

◇4月29日実施町内  
長木地区の全域

◇4月30日実施町内  
桂城、金坂、相染町、部垂町、赤館、桜町、向町、長倉町、通町、愛宕町、古川町、大下町、鉄砲場、独鈷町

◇春の大掃除  
各町内で話し合っって大掃除を実施してください。なお共同防除を実施する町内会には無料で殺虫剤を配布しますので、四月十五日まで環境衛生課(☎42-2169)にご連絡ください。

## 4月の各種相談

交通事故・9、16、23日  
(9時半～15時半)

法律・18日(9時半～16時)

家庭教育・毎週月曜(9時～16時)

社会保険・" 水曜(10時～15時)

国 税・25日 (10時～16時)

ところ - 市役所会議室

## 狂犬病予防注射

六十年度の狂犬病予防注射を次の日程で実施します。生後三カ月以上の飼い犬は必ず受けてください。なお、当日できなかつたときは、開業獣医で受けてください。

◆4月17日(水)  
栄町 小笠原獣科医院  
中町児童公園  
旭ヶ丘 佐藤商店前  
金坂 高橋商店前  
東台 筒井商店前

◆4月18日(木)  
美園町 大滝施設工業前  
片山ドライブイン前  
城西町 村谷商店前  
泉町 小棚木商店前  
南ヶ丘酒店前  
市民文化会館前

◆4月19日(金)  
幸町 つばき旅館前  
水門児童公園  
大館保健所前  
有浦 大館葬儀社前  
有浦スポーツ館前  
清水児童公園

◆4月20日(土)  
大館神明社前  
南町 竹村駐車場前  
相染町 板橋商店前  
保健センター前

◆4月22日(月)  
二井田公民館前  
上四羽出会館前  
本宮会館前  
杉沢会館前  
比内前田芳賀繁一宅前  
樫崎会館前  
赤石会館前  
板沢神明社前  
小袴集会所前



2時40分	2時10分	1時30分	1時	11時40分	11時10分	10時40分	10時10分	9時30分	9時	2時20分	1時20分	11時30分	10時40分	9時40分
-------	-------	-------	----	--------	--------	--------	--------	-------	----	-------	-------	--------	--------	-------

健康カレンダー

保健センター ☎42-9055

〈予防接種（ポリオ）〉

対象・生後3ヵ月から48ヵ月の間に6週間以上の間隔で2回飲むと完了です。

◆保健センター

受付・午後1時20分～2時  
 4/4(木) 各年1・2月生まれ  
 9(火) " 3・4 "  
 10(水) " 5・6 "  
 12(金) " 7・8 "  
 17(水) " 9・10 "  
 18(木) " 11・12 "

◆花岡公民館

受付・午後1時30分～2時  
 4/5(金) 全対象乳幼児

◆十二所公民館

受付・午後1時30分～2時  
 4/11(木) 全対象乳幼児

〈子宮ガン検診〉

子宮ガン検診の申し込みを受付けています。締切りは4月9日、まだ申し込んでいない方はお早めをお願いします。なお、申し込まれた方には検診日までに全員に受診票を送付します。受診票は必ず自宅で正確に記入して持参ください。(受診票のない方は受診できません)

〈今月の休日応急診療所〉

とき・4月7、14、21、28日  
 じかん・午前10時～午後4時  
 ところ・医師会館 ☎42-9356  
 ※保険証を必ず持参ください。

水道管を洗浄します

春の水道管洗浄作業を次の日程で行います。当日が雨または強風の場合は翌日に延期することがありますが、その際は広報車を巡回してお知らせします。また、洗浄の際に水が濁ることがありますのでご了承願います。

- 4/7(日) 東台1、4区、金坂、桂城、上町
- 8(月) 南町、田代町1、2区、一心院、曙町、相染町、桜町、赤館、向町、谷地町、旭ヶ丘
- 9(火) 田代町3区、南ヶ丘、萩野台1、2区、緑ヶ丘、たつみ町、柄沢
- 10(水) 裏町、馬喰町、寺町、部垂町、大町1、2区、中町、仲見世、弁天町、新町、アパート1、3号
- 11(木) 昭和町、大正町、新富町、川町、大下町、鉄砲場、通町、独鈷町、川原町、柴町、田町
- 12(金) 常盤木町、東新町、新地、泉町、東町、舟場、小館町、北・南・中神明町
- 14(日) 末広町、水門町、豊町
- 15(月) 餅田団地、1、2区
- 16(火) 片山3丁目、根下戸、天神緑町、根下戸新町、住吉町
- 17(水) 片山1、2丁目、美園町、八坂、御坂
- 18(木) 板子石、松木、沼館、清水2、5丁目
- 19(金) 御成町2、4丁目、清水1丁目
- 21(日) 有浦1、6丁目、東有浦町
- 22(月) 下代野1、4区、御成町1丁目、東成町
- 23(火) 獅子ヶ森1、2区、

日本育英会 奨学生を募集

在学採用・高校生を対象に四月中旬と九月上旬に各高校を通じて募集します。

予約採用・中学三年生と高校三年生を対象に、進学後の奨学金貸与を予約する制度で四月中旬から五月上旬にかけて各学校で募集します。

問合せ先・秋田市山王四、二 県教育庁内

重度心身障害者にタワシ券を交付

対象・在宅の重度心身障害者で身体障害者手帳(三級以上)または療育手帳(A上)または療育手帳(A)の交付を受けている方

交付数・年4枚(基本料金のみ) 持参・身体障害者手帳または療育手帳、印鑑

申込み・福祉事務所福祉係 ☎49-3111(内209)

大館市観光 モニター募集

大館の観光開発に、皆さんのご意見、ご提言をお聞かせください。資格・成人市民(20名) 締切り・4月20日

応募方法・住所、氏名、年齢、職業を電話等でお知らせください。

応募先・商工観光課 ☎49-3111(内283)

市民の善意

◆教育委員会扱い  
 高沢義己さん(二井山) テレビ台  
 (株)同和鋳業花岡鋳業所  
 ビデオデッキ、カメラ一式

◆老人ホーム扱い  
 二井田温泉寺 餅17キロ  
 東北ビル管財(株) さくら餅320個  
 理容組合 理容奉仕

◆福祉事務所扱い  
 曲田寿さん(軽井沢) 誕生菓子  
 専売公社大館営業所 たばこ325個

喫茶セボン 三万円

4月23日(火)

- 上川沿公民館前 9時
- 餌釣会館前 10時
- 羽立 長内商店前 10時
- 金谷 町内中央 11時
- 中山会館前 11時
- 大滝神社前 11時
- 道目木会館前 11時
- 曲田会館前 2時

4月24日(水)

- 十二所公民館前 9時
- 別所会館前 10時
- 沢尻ポンプ置場前 10時
- 葛原会館前 11時
- 軽井沢公衆浴場前 11時
- 浦山 佐々木定蔵宅前 1時
- 猿間集会所前 2時
- 餅田会館前 9時
- 立花会館前 9時
- 下川沿公民館前 10時
- 西大館 浅川商店前 10時
- 川口会館前 10時
- 横岩集会所前 11時

4月26日(金)

- 代野クローニング前 9時
- 天下町広場 10時
- 塞神 工藤商店前 10時
- 芦田子会館前 11時
- 獅子ヶ森2区町内会館前 1時
- 積内内体育館 1時
- 商人留会館前 2時
- 4月27日(土)
- 上代野神社前 9時
- 大茂内 山内商店前 9時
- 小茂内 石垣忠義宅前 10時
- 新沢集会所 10時
- 黒沢集会所 11時
- 雪沢分館 11時

登録料・二千円(年一回)  
 注射料・二千六百円(十二ヵ月有効)  
 小笠原獣科医院 ☎42-2733  
 大館ベクト病院 ☎49-0055

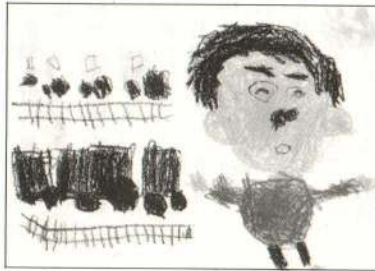
※なお、この後の日程は次号で。

# ちびっこギャラリー 花岡 保育所

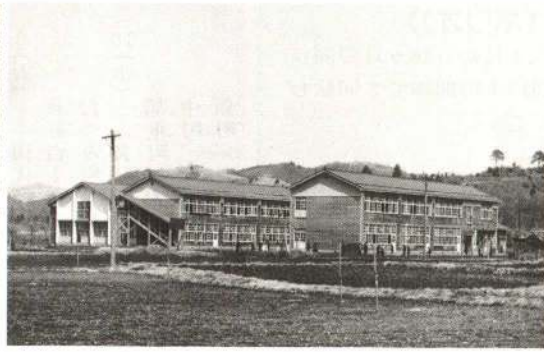
▼わたしとおはな やまもとじゅんこちゃん (4歳)



▼きしやとほく こんどうまさふみちゃん (4歳)



▼わたしとおともだち しらかわれいなちゃん (4歳)



昭和二十七年、学区変更により長木小学校から分れた私たちが、茂内分校から来た友だちたちが待ちに待った雪沢小学校が開校しました。  
私の住んでいた新沢から学校までは道路もなく、小坂鉄道の線路を歩いたものです。また開校したといっても運動のできるグラウンドもなく、全校生徒でモッコを担いでの土運び、スコップで土ならしをしてグラウンド造りに汗を流したものでした。そのグラウンドで運動会が開かれたのはその二年後、私が中学生となってからでした。

## 思い出のアルバム



昭和27年雪沢小 開校の思い出  
齋藤茂治さん (黒沢・44歳)

五十九年度、市内で六つの町内会館が建設され、市から五百八十二万四千円が建設費の一部として補助されました。  
この事業は、コミュニティ施設としての町内会館を建設し、住民が活発に活動する団体に、建設費の二〇%(限度額百万円)を補助するものです。  
五十四年から初められたこの事業を利用し、町内会館を建設した団体は今年三月末で三十二カ所、補助総額は二千六百九十八万円となっています。

数字で見る 大館市  
五百八十二万四千円 (町内会館等建設費補助事業)

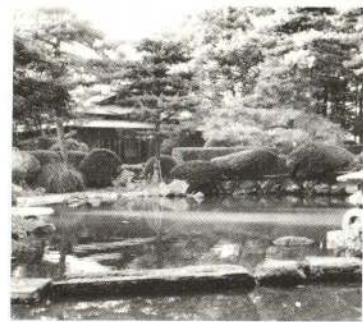


▲先月完成した曲田会館



使用料	9~17時	17~22時	9~22時
大広間	400円	500円	700円
和室等	100円	150円	200円
暖房料	実 費		

鳥潟会館は、元京都帝国大学名誉教授の鳥潟隆之博士や、無線電話機の発明で世界的に注目された鳥潟右一工学博士、それにヨーロッパにおいて奇術、軽業興業で広く知られた鳥潟小三吉氏の生家にあたります。  
建物は三百年余りの歴史を持ち、昭和十一年から約五年の歳月を費し延べ一千人を超える京都の木工、左官、指物師の手により、その一部を補修、増築したものです。また庭園も、京都から造園師を招き、京都鞍馬石を使うなど、京都の情緒豊かな庭園として建物とともに有数の文化遺産といえます。



昭和二十六年に、当時の花岡町へ寄贈され、以後「鳥潟会館」として広く一般に開放されました。敷地面積は約六千八百五十平方メートル、建物面積八百七十七平方メートルで、大広間、和室、茶室、庭園などのほか、古い農具や鳥潟家に伝わる衣類、家具などを展示している郷土資料庫があり、研究会や会議に利用されています。  
▽問合せ先 市役所花矢支所 46-2212

## 施設めぐり ⑨

### 鳥潟会館

## テレホン・リサイクル 婦人会館 ☎49-7028

〈譲ります〉  
健康マット、アルミサッシ、半オーバー、編機、灯油タンク、ねんねこ、足踏ミシン、腕時計、カラーテレビ、いす、ベット、石油ストーブ、応接セット、ステレオ、スキー、スキー靴、オーバー、机、電話器、ピアノ、ブラウス、セーター、バック、冷凍庫、ガステーブル、加湿器、女子レインコート、美容洗顔器、瞬間湯沸器、餅つき器、柔道着、重箱、8ミリ一式、仏像、スベリ台、靴(各種)ほか  
〈譲ってください〉  
スキー靴、編機、スキー、机、アコーディオン、餅つき器、二段ベット、アルミサッシ、ストーブ、瞬間湯沸器、長いす、自転車、冷凍庫、こたつ、ママコート、ベビーふとん、オルガン、ピアノ、柔道着、スキーウェア、ミシン、カバン、2歳男子服、ブランコ、スベリ台、ブーツ、ガステーブル、魚焼器、電話加入権、中学制服スカート、応接セット、卓球台、ステレオ、ベビーカーほか

～3月20日現在～